



vol. 5



発行 / 2018年2月19日  
グリーンコープひろしま理事会  
広島市安佐南区緑井1-28-47  
TEL(082)831-1503 FAX(082)870-1800  
組合員数 20,200人  
出資金積立金総額 962,847,555円 (1/20現在)

日々の活動の様子は  
こちらをご覧ください。☺☺☺

●グリーンコープひろしま 活動ブログ  
「げんきくんのわくわく日記」  
<http://blog.goo.ne.jp/greencoop-77>

●Facebook: グリーンコープ生協ひろしま  
<https://www.facebook.com/gchiroshima/>

●グリーンコープひろしまHP  
<http://www.greencoop-hiroshima.or.jp/>

Spring is coming soon. もっすい春です!

# 広げよう! グリーンコープの輪!

家族を想う母親たちの気持ちから誕生した“グリーンコープ”。今年グリーンコープひろしまは25周年を迎えます。『安心安全な食べものを家族に食べさせたい』その想いと行動が、25年経った今も続いています。みなさんの大切な方に“グリーンコープ”の輪を広げてみませんか? 子どもたちの未来のために“グリーンコープ”は今日もカンパっています(\*´艸`)

(理事会 田邊)



渡辺 薫さん(紹介者) ※写真左

食品の安全性や環境への取り組みを見て、グリーンコープを利用し始めました。スーパーでは手に入らないものを毎週配達していただけるので、とても便利です。班だと手数料もかからず、紹介した吉田さんもきつと気に入ってくれると思い、声をかけました。2人ともグリーンコープのおかげで、今まで食卓に出せなかったようなメニューが増えて、とても喜んでます。また、お互いにおすすめ商品などを教えあったりして、楽しんでます。他の方にもグリーンコープの良さを伝え、仲間が増えたら、もっと楽しくなりそうです。

吉田 真弓さん(新しく加入された組合員) ※写真右

グリーンコープの商品には以前から魅力を感じていたのですが、家が配達区域から外れており、あきらめていました。渡辺さんから「近くまで来てもらえることになった」と聞き、加入させていただきました。グリーンコープの商品は余計な添加物が入っていないので、安心して購入できます。食卓が華やかになりました。

新しい仲間を紹介します!



菅波 紗季さん(紹介者) ※写真左

主人の整骨院に来られているご近所の患者様と一緒に配達をして頂いています。毎週コミュニケーションがとれるので楽しみにしています。「この商品がおいしかった」と情報交換をするのも楽しみの一つ。やはりカラダは食べたものでできているので、安心安全でおいしいグリーンコープの食べものを食べてイキイキ元気にすごしたいです!

小山 容子さん(新しく加入された組合員) ※写真右

お店に買い物に行くと商品を探すのが大変です。グリーンコープだと、自宅で落ち着いて品選びができるので、本当に便利です。週に一回、チビっ子達が夕食を食べに来ますがとても好評です♪

## グリーン♡グリーン交流会 2017年度グリーンクラブ冬の支部会 組合員交流会

グリーンコープの生産者・メーカーが集まり、組合員と交流する会「グリーン♡グリーン交流会」が山口県・海峡メッセ下関で開催され参加しました。中国地方を中心に21社ものメーカー・生産者が集まりとても賑やかな会となりました。しょうゆ・干物・かつお節・化粧品…グリーンコープ自慢の商品を実際に目にし、手に取り、メーカーの方から上手な活用方法を教えていただき、「なるほど!」「すごい!」等々、発見・感動の連続でした。また、主催であるグリーンコープやまぐちの組合員手作りのカレーを昼食としていただき、グリーンコープのカレー各種の食べ比べをすることもできました。今回のような交流会をぜひグリーンコープひろしまで開催し、ひろしまの組合員の方にもこの感動を味わっていただきたいという思いを抱き帰宅しました。

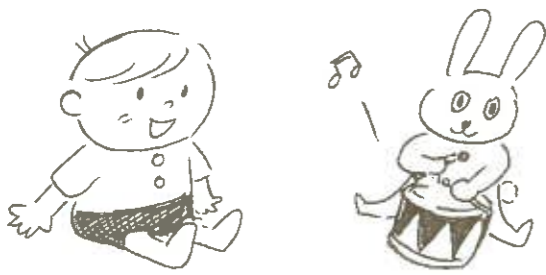


そんな私たちの思いが通じたのか、ひろしまの組合員のみなさんに朗報です♪

2018年9月29日(土) 広島市中小企業会館で、グリーンコープのメーカー・生産者をお迎えしておまつりを開催することになりました!!

詳細は、決まり次第お知らせします。ぜひ、一緒に盛り上がりましょう!!

(副理事長 反岡)



# 2017年度 Let's enjoy 子育てサークル



## もみじっこ (廿日市・大竹地区)

- 活動日 第1・3 火曜日
- 活動場所 大野東児童館



英語リトミックや手形アート、水遊びや田んぼで焚き火など、親子で和やかに活動しています。児童館でのびのび過ごしながら、子どももママも自然と仲良くなりました。ぜひ見学に来てください。

## すりんぐ (佐伯区)

- 活動日 第2・4 金曜日
- 活動場所 佐伯区役所別館



親子で楽しく癒しの時間を過ごしています。今年度の主な活動は、親子ヨガやリトミック、ハーブでクラフト作りやクリスマスリース作り、マジックショーなどです。見学をお待ちしています！

## ぶちどんぐり (西区)

- 活動日 第2・4木曜日
- 活動場所 いきいきプラザ



グリーンコープ食材で簡単な料理、公園遊び、消防署見学、講師の方を招いてリトミック、アロマクラフト、マジックショーなど子どもはもちろんお母さんのリフレッシュの場になればと考えています。見学にいらしてください。

## はぐはぐ (中区・南区)

- 活動日 第2・4木曜日
- 活動場所 吉島福祉センター



未就園の子どもとママが活動しています。講師を招いてリトミックや読み聞かせ、親子で体遊び等を行ったり、他にも様々な活動に取り組んでいます。お友だちを作りたい方、ママの息抜きにも是非お越しください。

グリーンコープの仲間同士が親子で楽しく活動中！各サークルが自主的に運営しています。会費：1家族100円程度/月

## プチリス (安佐南区祇園方面)

- 活動日 第1・3 金曜日
- 活動場所 祇園公民館



現在10組の親子でわいわい活動しています。季節の工作やママの為の教室など、親子ともに、毎回とても楽しい時間になっています。ぜひ見学に来てください。お待ちしております。

## ぶちグリ (安佐南区佐東方面)

- 活動日 第2・4 火曜日
- 活動場所 緑井集会所



月2回、親子で楽しくクッキングや工作をして、活動しています。みんなの希望や年齢を考慮しながら活動内容を決めていますので、気軽に参加してください。場所は車でもバス、電車でも便利な緑井駅前です。

## すきっぴ (安佐北区)

- 活動日 第3木曜日
- 活動場所 安佐北区民文化センター



リトミック、親子ヨガ、親子クッキングなど子どもたちと一緒に、親も楽しみながら活動しています。和気あいあいと活動していますので、ぜひ見学に来てください。



## りすっこ (東区)

- 活動日 不定期
- 活動場所 二葉公民館



工作や料理など、親子で楽しめる活動をしています。定期的な同じお友だちに会う機会は貴重で、お互いにより刺激になっています。友だちづくりや息抜きに、気軽に遊びに来てください。

## どれみ (安芸・府中)

- 活動日 不定期
- 活動場所 府中南交流センター



親子ヨガや親子フラダンス等の体を動かすこと、子どもが喜ぶテーブルコーディネートや、アロマ教室等の女子力UPの企画もしています。一緒に楽しくおしゃべりしながら、のんびりと過ごしませんか？

## あきっず (東広島西部)

- 活動日 第4月曜日
- 活動場所 矢野みなみ会館



季節の行事、講師をお招きしてリトミックや音楽劇や体操教室など、親子で楽しめるような活動を行なっています。気軽に参加できる雰囲気ですので、子育ての息抜きにも、ぜひ一度見学に来てみてください。

## くれよん (東広島南部)

- 活動日 第2 金曜日 第4 火曜日
- 活動場所 広まちづくりセンター



メンバーで活動内容を話し合い、月2回活動しています。季節の行事や遠足、講師を招いてのヨガや料理教室など、親子で楽しめる内容です。様々な体験と一緒に楽しみましょう！

## ちゃんこ (東広島北部)

- 活動日 第2・4 木曜日
- 活動場所 総合福祉センター 下見福祉会館



リトミックや消防署見学、X'mas会など、季節に応じた内容が盛り沢山の活動をしています。月2回、定期的集まるので、親も子どもたちも、自然と仲良くなれますよ。様々な活動を一緒に楽しみましょう！

## ぶちローズ (福山西部)

- 活動日 第2・4 火曜日
- 活動場所 栗原北公民館



メンバーでやりたいことを出し合い活動内容を決めています。親子ストレッチやリトミック、クリスマス会等、親子で楽しめる活動をしています。ぜひ一度、見学にきてください。

## ぼよぼよ (福山東部)

- 活動日 第1・3 月曜日
- 活動場所 春日コミュニティ館



親子クッキングやリトミック、季節の工作など、メンバー同士和気あいあいと楽しんでいます。年会費は1家族500円、月2回の活動です。親子のスキンシップで絆を深めましょう！

### 【お問い合わせ】

- 西支部の方は…… ☎0829-34-3704
- 中央支部の方は…… ☎082-831-1500
- 東広島支部の方は…… ☎0823-81-0303
- 福山支部の方は…… ☎084-991-4988

### メンバー募集中

みんなでわいわい、楽しく過ごしています♡  
あなたもメンバーになりませんか？



## 福祉学習会 「子どもが生きる力」を守る居場所

～子どもの貧困と子どもの権利～

講師：荘保 共子さん(NPO法人こどもの里 理事長)

2017.11.6 博多バスターミナル 大ホール

「こどもの里」は、グリーンコープが子どもの居場所づくりを始める際に、参考にさせていただいた所です。日雇い労働者の街と呼ばれてきた大阪・釜ヶ崎で、子どもの集う場所として38年間続いています。そんな「こどもの里」で、日々、子どもたちと関わられている理事長の荘保さんから、厳しい現状をお聞きました。

不安定な雇用で生活は厳しく、子どもたちもまた、貧困状態や不安定な生活を余儀なくされ、困難な状況に置かれています。しかし、そうした状況にあっても、子どもたちの生きる力は強く、澄んだ瞳をしています。感受性も強く、なかなかわかりやすいSOSを発しません。そんな子どもたちが、安心安全にゆっくり過ごせる居場所が地域にあることはとても大切です。釜ヶ崎で起こっていることは、日本の社会の縮図だと話されていました。気がついていないだけで、生活困窮など様々な困難を抱えている子どもたちが、身近にいるかもしれません。

そのような話を聞き、衝撃と共に無力感を味わいました。しかし、子どもたちの困難な状況を知ること、そしてSOSを感じられる大人であることが、まず私たちにできることだということも学びました。グリーンコープは今、子どもたちの居場所づくりを、九州を中心に取り組んでいます。地域の方や地域の大学生が参加し、行政とも協力して多くの大人たちが関わっています。

同じ地域に暮らす子どもたちが安心して過ごし、健やかに成長していける居場所づくりの大切さと、私たち大人のあり方を学んだ学習会でした。

(理事会 砂本)

## わたしの おすすめレシピ



### 焼肉風ハンバーグ

【材料】(2人分)

☆国産牛豚合ミンチ…200g

☆白ねぎ(みじん切り)…1/2本

☆おろしにんにく…1/2片

☆しょうが汁…大さじ1

☆きびさとう…大さじ1

☆ごま油…大さじ1

☆しょうゆ…大さじ1

・焼き肉のたれ…適量

・白ごま…少々

・サンチュやグリーンリーフなど

お好みの野菜

【作り方】

1. ボールに☆の材料を全部合わせ、よくこねる。

2. フライパンにクッキングシートを敷き、1.を厚さ1cm位に伸ばし広げ、ナイフやヘラで細かく格子状に筋目をつけて焼く。表面が白っぽくなればひっくり返し、両面を焼く。

3. 焼き上がったから焼き肉のたれを両面に塗り、白ごまを振る。

4. 好みの大きさに切り、サンチュやグリーンリーフを添え盛り付ける。

(おすすめ委員 高田)

## 「水俣病展2017」が開催されました

熊本県立美術館分館で開催された『水俣病展2017』を観に行きました。

開催にはグリーンコープくまもとが深く関わっています。そこには『いのち』という、人間として最も大切で根源的なものを慈しみ愛する思いがあります。

処理をされず流された工場廃水の中に含まれていたメチル水銀は、尊い命を奪い、多くの人の人生を滅茶苦茶にし、公式に確認されてから60年以上経つ現在も苦しみを与え続けています。メチル水銀の人体への侵入経路は、お母さんたちが家族のために日々食卓に並べた、水俣の豊かな海で育った魚でした。そしてグリーンコープは、森永ヒ素ミルク事件などを背景に「子どもたちに安心して食べさせられる『食べもの』を」というお母さんたちの声から生まれた生協です。食べものを通してもたらされた人災と向き合い続けてきた水俣とグリーンコープはつながっているのです。

展示の内容は、水俣病の背景やこれまでの経緯を紹介したメイン展示、患者遺影、原因物質メチル水銀や水銀ヘッドロなどの実物展示、原爆の図を思い起こさせる「水俣の図」などの美術展示、ユージン・スミスさんたちが撮影した写真展示、当事者の生の声を聞ける事件史の証言コーナー、自分の体がどれくらい水銀に汚染されているか測定を申し込める毛髪水銀調査コーナー、水俣病関連の本やDVDを集めたコーナー、患者さんが漁り、作ったいりこなどの海産物を扱う水俣物産展、と本当に充実していました。貴重な当時の新聞記事やテレビの映像もあり、時間を忘れて見入ってしまいました。

本来なら2016年度開催予定だった『水俣病展』は、熊本地震が起こったため、2017年度に延期されました。震災からの立ち直りもまだまだ完全ではない中での開催に、地元熊本への想いと人間の力強さを感じます。それは、水俣病の原因企業チッソや行政や差別と闘い、何より病のいたみと共に生きてきた患者さんたちの、力強い『いのち』の輝きと同じなのではないかと思いました。誰もが安心して『食べもの』の『いのち』をいただける世の中になることを、心から願っています。

(理事会 加賀美)

熊本市国際交流会館で開催された、シンポジウム「水俣から考える—『命』の意味」に参加しました。講師は、文化人類学者の上田紀行さんと生命誌研究者の中村桂子さん、漁師でご自身も水俣病を発症された緒方正人さんの3名で、それぞれの方から『いのち』にまつわる貴重なお話を伺いました。中でも特に印象に残ったのは、6歳の時にお父様を急性劇症型水俣病で亡くされ、ご自身も発症された緒方さんのお話でした。緒方さんは「水俣病は食から始まった事件であることを考えて欲しい」と言われていました。「川や海、山、自然にとんでもない恩義がある」「生き物としての人間の立ち位置を確認し、自然界と寄り添った生活を」とおっしゃっていました。

私はこの講演会をはじめ、グリーンコープを通して未来を守るためには環境保全が大切であることを学びました。日々の暮らしを大切に送っていきたくと改めて思いました。

(理事会 永井)

